

成長中の持続可能な酪農業界における理想の条件

タスマニアはその温暖な気候、肥沃な土壌、安定した降雨量や沢山の日差しによって、青々とした牧草の生育に絶好の条件を揃えており、高級品質の乳製品の生産を支えています。タスマニアの乳牛は年中屋外にて飼育されており、世界で最も綺麗な空気を吸い、牧草やクローバーを食べながら時間を過ごしています。

タスマニアの酪農業界には大規模な長期的投資機会が多数あり、これには大規模な放牧型牛乳生産、特製チーズの製造、大規模な乳製品加工などが含まれます。

タスマニアにおける酪農業は最大の区分であり、州の経済に大きな貢献をしています。タスマニアの人口はオーストラリア全体のわずか2パーセントを上回る程度であり、総陸地面積は国全体の1%にも満たないにもかかわらず、国の9%の牛乳を生産しています。2015年、酪農業界は最盛期を向かえ、直接生産総額はおよそ9.81億ドル²（農業と加工）であり、乳製品の生産量は8.91億リットル³であったと報告されています。州の現在の生産処理能力は年間11.5億リットルであるため、今後生産量が増加すると見込まれています。

タスマニアの酪農業従事者は低コストで放牧型生産システムによる恩恵を受けており、安定した降雨や灌漑の選択肢増加によって支えられています。このため国内外における数多くの酪農地域と比べて生産コストが低く、将来性が非常に高く、より安定した牛乳の供給が可能です。

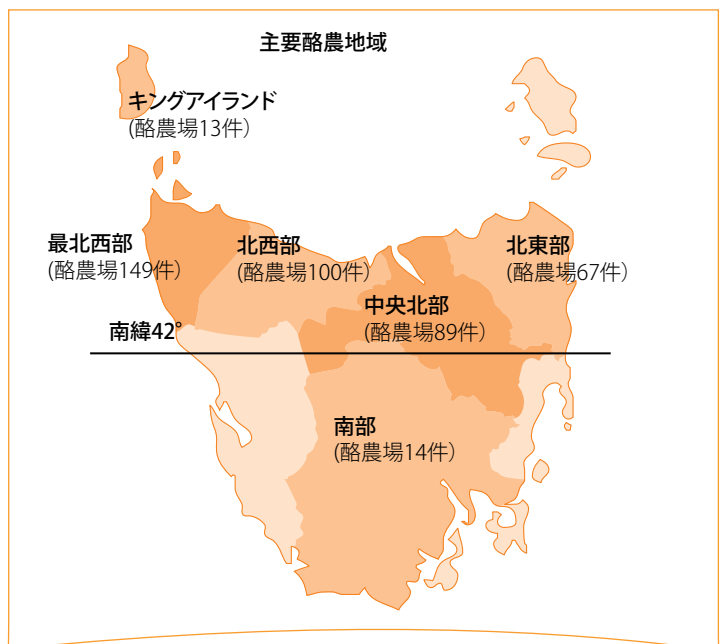
タスマニアの酪農業は州全土において見られますが、主に北部にて行われています。北西部は南半球最大の酪農業企業であるVDL社、そしてLionが所有する最大の特製チーズ加工工場の拠点地となっています。



酪農業界は団結し、上手く組織化されており、「成功の育成: 2050年への農業ビジョン」として知られている戦略的計画であるAgriVision 2050において詳細が記述されている、継続可能な成長と開発を行うための積極的なアプローチをとっています。

タスマニア州政府は、州の第一次産業の価値を2050年までに10倍増加しようとしています。州政府はタスマニアの今後の経済にとって酪農業の発展が重要であると認識しています。その結果、州政府は潜在的投資者と協力し、酪農業界への投資を確保する意欲を見せています。

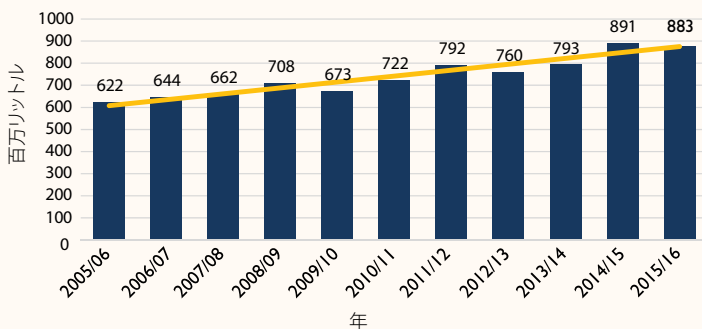
1. www.intodairy.com.au/
2. オーストラリア酪農業界の経済影響, Econsearch
3. www.intodairy.com.au/



タスマニアの酪農業へ投資を行う主な理由

- ≫ 低コストの牛乳生産上昇の大幅な余地があり、タスマニアの牛乳生産量は年間で11.5億リットルに増加し、投資プロセスを進める支えとなる見込みがあります。
- ≫ タスマニアの牛乳生産は成長産業であり、過去10年間に於いて37パーセント上昇しています⁴。
- ≫ 酪農拡大と加工生産量に対する力強い投資によって、牛乳生産成長への投資の機会が生まれています。
- ≫ タスマニアが持つ大きな水資源の強みは灌漑投資プログラムにより支えられており、主要な動物の病気が無いため放牧型の生産に適した条件となっています。
- ≫ 乳製品に対して高まる需要により、中期にかけて経済の発展成長が見込まれています。
- ≫ 放牧型の農業により、生産コストは低く抑えられています。
- ≫ ニュージーランドのような同等な酪農地域と比べ、土地価格が低いです。
- ≫ 国際市場に焦点を当てた生産基盤がきちんと確立しています。
- ≫ 高い投資利益率 – オーストラリア全体の率が3.2パーセントであるのに対し、タスマニアの率は4.1パーセント（資本利益を除く）です⁵。
- ≫ 気候変動の影響を受けて、オーストラリアの牛乳生産がより冷涼湿潤な地域に移行する機会が見込まれています。
- ≫ 酪農業部門は結束力があり団結しており、確かな生産力を実証しています。
- ≫ タスマニアの乳製品の品質の良さは市場においても認識されています。

タスマニア牛乳生産成長 2006 - 2016



出典: オーストラリア酪農協会

4. タスマニア酪農協会 2016
5. オーストラリア酪農業界の経済影響、2016



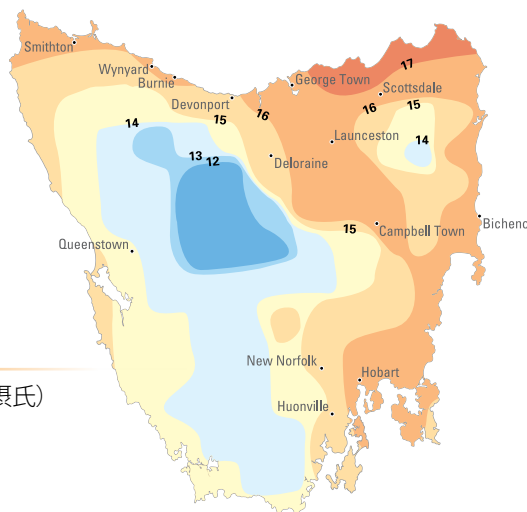
気候の利点

タスマニアの気候は温暖な海洋性気候であり、南極海からの偏西風により冷却されます。これにより定期的に降雨が見られ、以下の気温と降雨量のチャートのとおり、通常は極端な温度になることはありません。



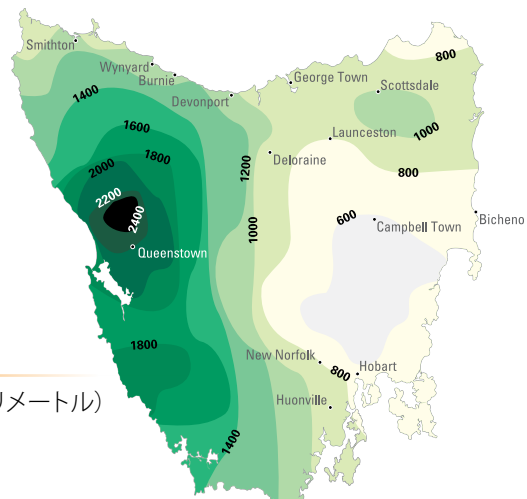
1月の気温

日中平均気温 (摂氏)



降雨量

年間降水量 (ミリメートル)



出典: vWマップス c 2009 マーティン ヴォン ウィス, vWマップス社



アクセスの良さ

タスマニアの酪農加工事業のほぼ全ての施設は港までの距離が100キロメートル以内の場所に位置しており、迅速な流通経路を確立しています。タスマニアの主要港からは頻繁な貨物出荷サービスが行われています。

ホバート、ローンセストン、デボンポート、バーニーにある空港の利用によりオーストラリア本土への迅速で容易なアクセスが可能となっています。空輸される製品は出荷より48時間以内に他州、国外市場に届けられます。

病気の少なさ

島であるタスマニアにはバイオセキュリティーの面において明確な利点があります。タスマニアのバイオセキュリティーシステムはタスマニアブランドの中核であり、それは自然環境の価値や良質な生産は、害虫、雑草、そして牛海綿状脳症 (BSE) や口蹄疫などの病気が比較的少ないという環境に支えられています。

研究、開発、そして拡張

タスマニア州政府、産業界、タスマニア大学の研究所であるタスマニア農業研究所 (TIA) は協力して研究開発プログラムを実施しています。これらのプログラムは農業生産性、利益、そして持続可能性について対応するためのものです。

タスマニア州政府及びTIAと協力をしている酪農センターでは、研究サービスや酪農業界のサポートを提供しています。酪農センターのウェブサイトはTIAの活動をタスマニアの酪農業界に知らせることに特化しており、革新的な酪農家のために多くの資料やツールを提供しています。

より詳しい情報についてはwww.tia.tas.edu.au/centres/dairy-centreにアクセスしてください。

安定して柔軟であり革新的な労働力

タスマニアにおける労働雇用の総コストはオーストラリアのその他の州、準州よりも低いです。タスマニアは安定した労働力を提供しており、素晴らしい労使関係の実績もあり、柔軟性と革新性を持つ文化を持っています。

タスマニアの研修提供業者は地元の酪農業界と協力し、業界の研修ニーズが確実に満たされるようにしています。また、広範囲に及ぶ充実したプログラムにより、非公認の研修も行っています。

強固な貿易

タスマニアの牛乳生産のうち、わずか7パーセントがタスマニア内において新鮮な牛乳として消費されています。残りに関しては様々なロングライフミルク、付加価値乳製品 (チーズ、ミルクパウダー、バター、その他酪農食品の原料) などに加工され、そしてオーストラリア国内や海外市場にて販売されています。

タスマニアは特にフィリピン、マレーシア、タイなどのアジア地域、そして中国、香港特別自治区、日本、台湾を中心としたアジア北部を含む、世界30カ国以上に高品質の乳製品を出荷しています。

持続可能な水の供給

利益を上げる酪農業において鍵となるのは安定した水の供給であり、タスマニアが持つ自然資源の中でも最も大きな利点は水にあります。タスマニアはオーストラリアにおける年間総降雨量の13パーセントを占めています。これはオーストラリア東南部に位置するマレーダーリング盆地全体の2倍以上となります。これにより多数の集水地があるタスマニアは、オーストラリアの他の地域や世界の多くの地域が経験しているような水の供給制限の問題とは無縁です。

現在、タスマニアの酪農業者の75パーセントが必要な灌漑を利用しています。オーストラリア政府及びタスマニア州政府は個人投資家と共に、累計およそ4億ドルに値する多数の大規模灌漑開発プロジェクトを立ち上げており、95パーセント以上のタスマニアの農村に安定した水の供給を行うことを目指しています。これにより生産利用を目的とした灌漑可能な土地面積を倍にすることが可能となり、新しい農家へ多大な投資を行うこととなります。

さらに詳しい情報についてはwww.tasmanianirrigation.com.auにアクセスしてください。

豆知識

- » 2015 - 2016において、タスマニアの約432人の酪農業者が8.83億リットルの牛乳⁶を生産しました。⁶
- » タスマニアの酪農業界では、およそ2750人が農家や加工部門⁷において直接雇用されました。⁷
- » タスマニア牛乳生産の産物としての価値は4.42億ドルを超えており、2014 - 2015と比べ700万ドル以上の成長となりました。⁸
- » タスマニアからの乳製品出荷の価値は1.44億ドル⁹を超えています。⁹
- » 平均牛群サイズは約370であり、一頭当たりの平均牛乳生産量は毎年5480リットル⁷です。⁷
- » 酪農場の平均土地面積は200ヘクタール⁶です。⁶
- » 最近、酪農加工品会社は新たに酪農加工生産を拡大、構築するために大幅な資本支出を行いました。
- » タスマニアにおける主要な酪農加工業者には、フォンテラ、ライオン、モンデリーズ(キヤドバリー)、マリー ゴールバン、パーマラット、アッシュグロブ、そして多数の小規模の専門事業が含まれます。

6. タスマニア酪農協会 2016

7. オーストラリア酪農業界の経済影響、2016

8. ABS キャット 7503 - 生産された農産物の価値、オーストラリア 2014 - 2015

9. タスマニア財務国際製品輸出 ABS キャット 5368番

タスマニアにおける機会の検討と将来性

運営統括事務局はタスマニア政府の投資に関する推進や促進を行う機関であり、投資者に対し、秘密厳守による無料サービスを通し、以下のような専門家によるアドバイスを提供しています。

- » 専用のプロジェクトチームとケースマネージメント
- » 供給プロセスを発展させる可能性を持つ主要プロジェクトに焦点を置き、タスマニアの長所や資源の素質の活用
- » 承認プロセスを支える事前監査の計画
- » 地元業界団体及び政府省庁との連携
- » 事業機会、投資規制、そして政府支援に関する情報
- » 事業コスト、技術の見込み、税金、研究機会に関する見識
- » タスマニアの業界の素質や強みに関する専門家によるアドバイス
- » 個々の事業に適したロケーションを特定するための現地視察
- » 潜在性を持つ事業パートナーの紹介
- » インフラストラクチャーやサービス提供者との連携
- » 業界戦略に関する情報

連絡先

タスマニア酪農協会

電話: +61 3 6432 2233
Eメール: admin@dairytas.net.au
ウェブサイト: www.dairytas.com.au

第一次産業・公園・水・環境省

オーストラリア国内からの問い合わせ: 1300 368 550
国外からの問い合わせ: +61 3 6233 8011
Eメール: information@dPIPWE.tas.gov.au
ウェブサイト: www.dPIPWE.tas.gov.au

州発展省

GPO Box 536 Hobart TAS 7001 Australia
電話: +61 3 6165 5069
Eメール: info@stategrowth.tas.gov.au
ウェブサイト: www.stategrowth.tas.gov.au

タスマニア農業研究所 (TIA)

電話: +61 3 6430 4953
ファックス: +61 3 6430 4959
Eメール: info@tasdairyprojects.com.au
ウェブサイト: www.tia.tas.edu.au/centres/dairy-centre

詳しい情報

酪農場の設立に関する費用、収益の包括的な情報については、Into Dairy - Dairy Farming in Tasmania ウェブサイト www.intodairy.com.auをご覧ください。

©タスマニア州 2012年 5月

改訂再版2014年9月

改訂更新2016年8月

協力: タスマニア農業研究所、第一次産業・公園・水・環境省、vWマップス社、TIA、ローランド・ガタリック氏
写真提供: アッシュグロブ チーズ、f8 フォトグラフィー & サイモン デサリス

運営統括事務局

Level 1 Cornwall Square, 12-16 St John Street, Launceston
PO Box 1186, Launceston, TAS 7250 Australia
電話: +61 3 6777 2786
Eメール: cg@cg.tas.gov.au
ウェブサイト: www.cg.tas.gov.au